

野菜の食べくらべをしよう！

保護者コメント

- ・おいしいピーマン、おいしい大根の見分け方を教えてもらいました。ピーマンはへたの画数が多いもの、大根は毛穴がまっすぐなものがおいしいそうです。勉強になりました。
- ・きらいな野菜、ピーマンやなすを食べておいしかったと言っていたのでびっくりです。
- ・江戸東京野菜の具体的な野菜を教えてください。どんな料理が美味しいのか調べてください。
- ・ふだん都内で見かける畠の野菜に、江戸東京野菜とよばれるものがあることを初めて知りました。ナスを生でいただくという初体験もあったこと、とても魅力的な授業だったようです。「東京の野菜」を意識して、こどもと買い物をしてみようと思います。
- ・普段、食べられない東京の野菜の話を一生懸命してくれました。名前を聞いただけではわからない野菜もあり、話を聞いているだけで大人も勉強になりました。
- ・江戸東京野菜というものの存在をはじめて知りました。野菜の食べくらべは、ひとつひとつ野菜の特徴がわかってよいですね。勉強になりました。
- ・江戸東京野菜の名前を教えてほしいです。味は普通の野菜と比べるとどのような違いがあるのでしょうか？
- ・「寺島なす」…最初、娘から聞いたとき、人の名前かと思いました（笑）。墨田区の東向島周辺がかつて“寺島”と呼ばれるなすの産地であると知りました。調べたところ、11月ごろまで食べることができるようなので、八百屋・スーパーなどで探してみたいと思います。来年は、ぜひとも、娘と一緒に「寺島なす」を栽培し、収穫して、調理してみたいです。その他にも、東京の地名が名づけられた野菜がたくさんあることも知りました。
- ・楽しそうに野菜の話をしてくれました。特に大根はとても辛かったようでした。野菜が大好きなので興味深いようです。東京野菜はあまり見かけませんが、子供もこれを機会に八百屋さんで野菜の産地や季節の野菜の移り変わり、野菜を育てる大変さなどを知ったと思います。感謝して食すると思います。
- ・ピーマンが苦手な子供が「ピーマンがおいしかった！」と喜んで話してくれたので、驚きました。江戸東京野菜の種を大切に育て、うけついでいく人がいることがわかりました。
- ・江戸時代からずっと栽培されているお野菜があるのは知らなかったです。見つけたらぜひ食べてみたいです。ぜひ守り続けてほしいです。
- ・知らない野菜が身近に栽培されていることに驚きました。歴史のあるものは大切に残していく努力をすべきだと感じました。
- ・江戸東京野菜の品種や味の特徴、品種がなくなろうとしており、みんなで守らなければいけないことはよくわかりました。江戸東京野菜を使った料理にどのようなものがあって、その料理のどういうところが美味しいのかを調べることができればよりよかったのではないかと思います。
- ・食べくらべをしたり、先生からお話を聞いて、苦手だと食べず嫌いをしていたなすとピ

ーマンを味わうことができてよかったです。一つの野菜にも品種があって、味わい（色・形・香り・味）がことなることに気づけ、これからもっと美味しく野菜を食べることができると思います。祖父母はどちらも畑で野菜を育てているので、どんなことに気を付けているのか例えば台風の後にどんなことをしているのか聞いてみるのも面白いかと思います。

- ・江戸東京野菜という言葉を初めて聞きました。野菜が大好きな娘はとても興味を持ち、食べ比べも味の違いなどたくさん話してくれました。私たち、消費者が意識して摂取し、絶滅を防げればいいです。

- ・普段、口にすることのない野菜を実際に食べることができていい経験になりました。野菜をじっくり味わい、観察することなど、ほとんどないので改めてやってみて楽しかったです。

- ・京野菜はよく耳にしていましたが、江戸東京野菜は知りませんでした。今回、野菜の種類や違いなども子供から教えてもらい、今後も継承してほしいと思いました。

- ・今回、子供から江戸野菜の話を聞くまで、江戸野菜のことを知りませんでした。とても勉強になり、私も食べてみたくなりました。

- ・井上さんのお話を聞いて、とても楽しかったと喜んでいました。普段から野菜は好きで何でも食べますが、好きな野菜に興味を持ち、食べ方や味の違いなど知れたことでもっともっと好きになってほしいです。

- ・昔からずっと続けているのはとても大変で、これからも大切にしていかないといけないんだよ、と教えてくれました。野菜は苦手なのですが、大根は食べられたんだと喜んでいました。

- ・ピーマンはへたの角が多いほど、苦くないということを初めて知りました。とんがりパワーというピーマンは見たこともないので調べて買いたいと思いました。いろいろ教えてくれてありがとう。お母さんも勉強になりました。

- ・色々な野菜の味見ができるよかったです。「どの野菜が一番好きだった？」と聞くと、「とんがりパワー！」と答えてくれました。野菜も甘い味がする方が好きなんだね。ピーマンが食べられてびっくり！色々な野菜の味、香り、色を楽しみながらますます野菜が食べられるようにがんばろう！

- ・「江戸東京野菜」というものを初めて知りました。学校で聞いてきたことを嬉しそうに話してくれ、私もよい体験になりました。

- ・やさい嫌いな子に、やさいの選び方、昔ながらの野菜を食べさせてすこしでも興味をもってくれるようになってほしいです。江戸東京野菜は味がこく、形がさまざまなようで私も食べてみたいと思いました。

- ・話を聞いて寺島なすは食べてみたいと思いました。野菜は、その野菜ごとに適した調理法でよりおいしくなる話をしました。

- ・おいしい野菜の見分け方を教わったよ！とうれしそうに話してきました。いろいろな野菜を知り、好きになって食べてほしいです。

- ・普段、野菜については好き嫌いもありましたが、学習を通して、野菜に興味をもち、積極的に食べられるようになってくれたらと思いました。
- ・江戸東京野菜という分類があることを知りませんでした。今は誰にでも口に合うように品種改良されていますが、昔ながらのものを季節のものを食べる事が大事であるとわかったのではないですか。
- ・いろいろな野菜の特徴を勉強して野菜に興味を持って色々な野菜に挑戦して食べられるようになって欲しいと思います。ピーマンが食べられたのは進歩ですね。
- ・江戸東京野菜という名称を知らずにおり、その由来、味の違いなどどちらが教えられました。野菜は育てている場所でたくさんの種類があり、味も違うとは思いますが、食べくらべする機会はなく貴重な経験になったと思います。ありがとうございました。
- ・「青くびだいこんととんがりパワーがおいしかったよ」と話してくれました。とんがりパワーは食べたことがないので機会があったら食べてみたいと思いました。
- ・江戸東京野菜という言葉自体はじめて聞きました。野菜のえらび方や種類など日ごろ知ることができない貴重な知識を得ることができてよかったです。私にとっても興味深かったです。
- ・江戸東京野菜に様々な種類があることを教えてもらいとても勉強になりました。地産地消で江戸の野菜が普及するといいですね。
- ・家では野菜の食べくらべはしたことがないので、楽しかったみたいです。同じ野菜でも色や形、味の違いまで知ることができて勉強になりました。
- ・近くの八百屋さんやスーパーではどんな江戸東京野菜が手に入るのか調べてみようと思います。家でも食べくらべをやってみたくなりました。
- ・おいしい野菜の見分け方や同じ野菜でも見た目や味が違うことがわかったようですね。楽しい授業をしていただき、ありがとうございました。
- ・江戸東京野菜を私も食べてみたいと思いました。なすは地域によって大きさ、形が違います。ピーマンは大きいものの方が苦くないです。江戸から今までに伝わった野菜は江戸時代にはどのように調理していたのか気になりました。
- ・東京に住んでいながら、なかなか口にできない貴重な野菜。子供が食事をしながら色々面白いネーミングの野菜の名前をしていました。これをきっかけに野菜の種類や産地に関心をもってくれるとうれしいです。私も機会があったら料理してみようと思います。
- ・普段、何気なく食べている野菜ですが知らないことが多いことを教えてもらいました。買い物に行っても、楽しみが増えるのではないかと思います。
- ・江戸（東京）にも伝統野菜がたくさん存在することを改めて知り、親子で驚きました。なるべく地産地消できればいいなと思いました。
- ・江戸東京野菜の食べくらべで、たくさんの新しいことを学んできたようです。おいしいピーマンの選び方など私も知らないことを息子から教えてもらい勉強になりました。
- ・杉並区だけではなく、練馬区や世田谷区、西東京市など畠がある環境が近場にあるので

何が作られているのか調べてみたいと思います。その中でも「江戸東京野菜」は多いのか少ないのか。